

**若年層もシニア世代も。**

## **スマートフォンやパソコンなど、手元やデスク廻りの「見る」を快適にサポートするメガネレンズがHOYAから新発売。**

HOYA株式会社（本社：新宿区、代表執行役CEO：鈴木洋）のメガネレンズ事業を担うHOYAビジョンケアカンパニーは2018年3月1日（木）、スマートフォンやパソコンなどが必須なデジタル時代に、手元やデスク廻りの「見る」を快適にサポートするメガネレンズ「Synchro Assist」（シンクロ アシスト）、「Synchro Desk」（シンクロ デスク）を新発売いたしました。

「Synchro Assist」（シンクロ アシスト）は、スマートフォンやパソコンなどを日常のご利用になる方や、近くを見続ける時間が長いことによる目の疲れや見づらさを感じられる方におススメのメガネレンズです。メガネレンズの下部にある「ファンクションエリア」で、近くを見るために必要な「調節力」をやさしくサポートし、ピント合わせを楽しめます。ファンクションエリアは3つの度数バリエーション（パワー）を設定しているので、お一人おひとりの視力やライフスタイルに合わせてお選びいただけます。（3つの度数バリエーション：Light、Medium、Heavy）

「Synchro Desk」（シンクロ デスク）は、普段から老眼鏡をご利用の方で、パソコンやデスクワークに見づらさや不便を感じている方、また遠近両用メガネレンズをご利用の方で手元をもっと広くゆったりとご覧になりたい方におススメのメガネレンズです。一般的な老眼鏡に比べると、デスク上の視界がラクに広がることを実感いただけます。ワイド感を重視したAタイプ、奥行きを広げたBタイプからお選びいただけます。

2つに共通するレンズ設計は「両面シンクロ設計」です。外面と内面の両面設計をシンクロ（＝同調）させることにより、「ユレ」や「ユガミ」を軽減、すっきりした視界を実現しました。昨年5月に発売した「HOYALUX Synchro」（ホヤラックス シンクロ）シリーズの3つのタイプは、遠近両用メガネレンズのHOYALUX Synchro Field（ホヤラックス シンクロ フィールド）、遠近両用メガネレンズよりやや度数変化が緩やかなHOYALUX Synchro City（ホヤラックス シンクロ シティ）、室内用メガネレンズのHOYALUX Synchro Room（ホヤラックス シンクロ ルーム）と併せて、お一人おひとりの「見たい！」ニーズに応じてお選びいただけます。

メガネレンズは、自分の眼で選ぶ大切なパートナーのようなもの。お一人おひとり違うニーズやライフスタイルに合わせることが大切だと、HOYAは考えます。ぜひお近くの眼鏡販売店でご自身にぴったりのメガネレ



レンズを体感してください。

【製品仕様】

Synchro Assist (シンクロ アシスト)

素材：UVカット標準装備 プラスチックレンズ  
屈折率：1.74 / 1.67 / 1.60  
設計：両面シンクロ設計  
ファンクションエリア：Light (ライト) 0.57D  
Medium (ミディアム) 0.76D  
Heavy (ヘビー) 0.95D

Synchro Desk (シンクロ デスク)

素材：UVカット標準装備 プラスチックレンズ  
屈折率：1.74 / 1.67 / 1.60  
設計：両面シンクロ設計  
タイプ：Aタイプ (マイナス加入度-1.00D)  
Bタイプ (マイナス加入度-1.50D)

【HOYAビジョンケアカンパニーからのメッセージ】

HOYAは、1941年東京・保谷（ほうや）町（現在：西東京市）にて「東洋光学硝子製造所」として創業、1962年メガネレンズの製造を開始しました。1967年日本で初めて※『境目のない遠近両用メガネレンズ』を発売、2003年には両面複合累進設計メガネレンズ[B O O M]を開発するなど、より優れた製品の提供を追求してまいりました。※HOYA調べ  
お一人おひとりに合ったメガネレンズをご提供するため、ひいては全てのお客様に最適なメガネを手にしていただくために、私たちHOYAはこれからも進化し続けてまいります。

We care about your eyes. いつもあなたの眼のために

HOYA ビジョンケアカンパニー ホームページ <http://www.vc.hoya.co.jp/>

HOYA ビジョンケアカンパニー Facebook <http://www.facebook.com/hoyavc/>



【本リリースに関するお問い合わせ先】

HOYAビジョンケアグループお客様相談室

電話：0120-22-4080